三管区水路通報第３４号

平成１２年8月３０日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第三管区海上保安本部

＝＝

第７５９項	本州東岸	犬吠埼東方・・・・・・・・・・・・・	沈船撤去
第７６０項	本州東岸	野島埼南東方・・・・・・・・・・・・	射撃訓練
第７６１項	本州東岸	野島埼南東方・・・・・・・・・・・・	射撃訓練
第７６２項	本州南岸	三崎港及び付近・・・・・・・・・・・	小型船舶実習訓練
第７６３項	本州南岸	御前埼付近・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第７６４項	本州南岸	遠州灘及び熊野灘・・・・・・・・・・	救難訓練
第７６５項	東京湾	浦賀水道航路付近・・・・・・・・・・	水路測量
第７６６項	東京湾	中ノ瀬航路・・・・・・・・・・・・・	観測機器設置
第７６７項	東京湾	千葉港、市原航路・・・・・・・・・・	灯浮標交換作業
第７６８項	東京湾	千葉港、葛南区及び外港・・・・・・・	灯浮標交換作業
第７６９項	東京湾	横須賀港、第３区及び第４区・・・・・	環境調査
第７７０項	東京湾	横須賀港、第１区・・・・・・・・・・	防災訓練
第７７１項	東京湾	横須賀港、第７区・・・・・・・・・・	防災訓練
第７７２項	京浜港	東京東航路及び川崎航路・・・・・・・	灯浮標交換作業
第７７３項	京浜港	東京区第４区・・・・・・・・・・・・	灯標復旧
第７７４項	京浜港	横浜区第３区及び第５区・・・・・・・	灯浮標交換作業

＝＝

三管区水路通報のファックス情報サービス

操作方法　１　ＦＡＸから０４５－２１２－１５９７に電話します。

「こちらは情報BOXサービスです。取り出したいBOX番号をPBトーンで指示してください。」が聞こえます。

２　トーン信号ボタンを押します。(プッシュ回線の場合は不要)

３　次のように入力します。 ＊ ５ ７ ＃ ０ １ ＃ ＃ 「ＦＡＸを送信します。スタートボタンを押して受話器を置いてください。」が聞こえます。

４　スタートボタンを押し、ＦＡＸを受信状態にします。〈最新号の三管区水路通報〉が受信されます。

※ 情報の更新は毎週水曜日

※　　　　　　※機種により操作方法が異なりますので取扱説明書をお読みください

インターネットアドレス　http://www.jhd.go.jp/cue/TUHO/nmj.html

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

※三管区水路通報及び水路図誌に関する問い合わせ先

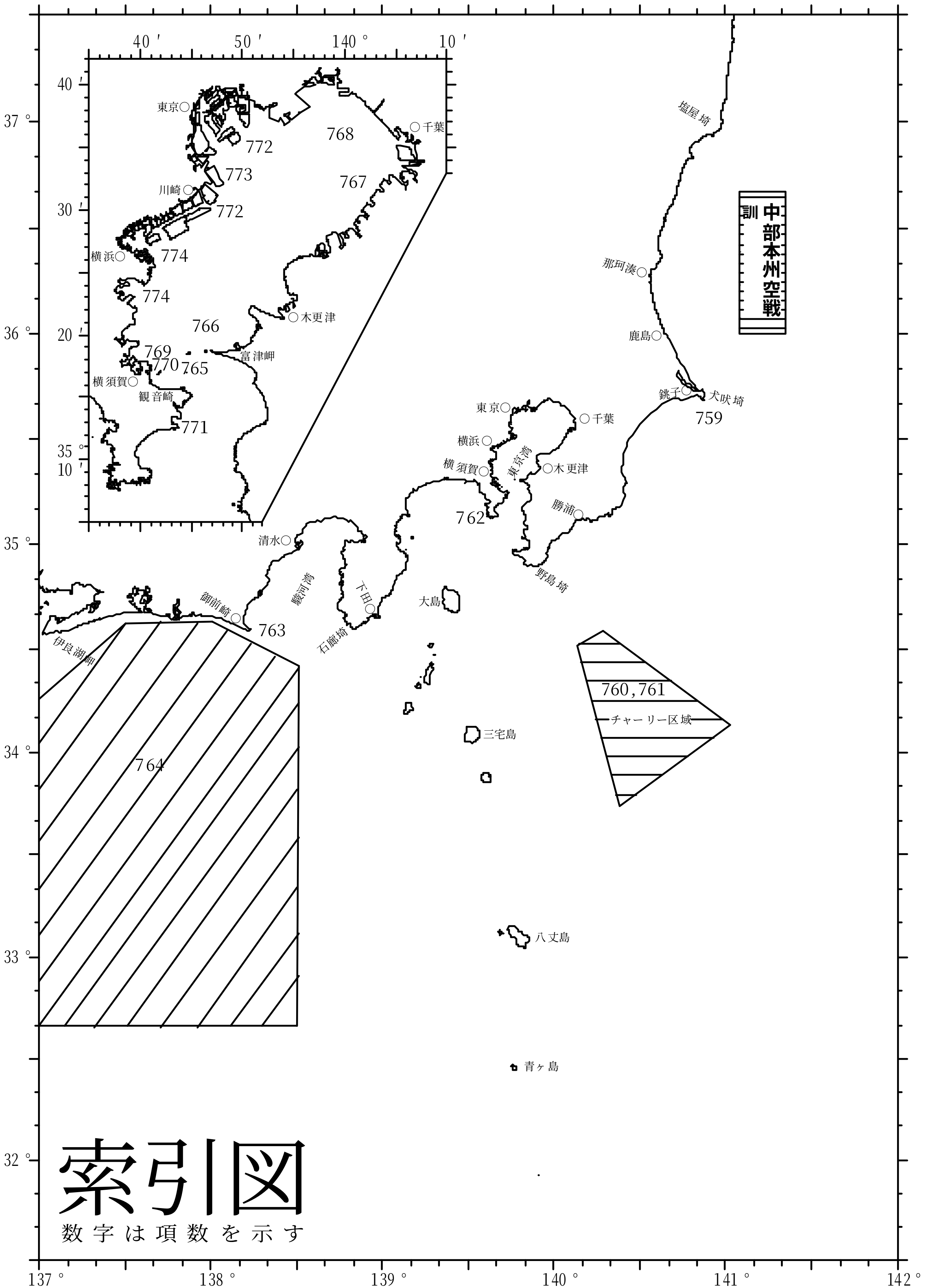
第三管区海上保安本部水路部監理課図誌係

〒231-8818　横浜市中区北仲通5-57　　ＴＥＬ　045-211-0771(内線314)

横浜第二合同庁舎20階　　ＦＡＸ　045-212-1597

E-Mail zushi@kan3.cue.jhd.go.jp

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――



索引図
数字は項数を示す
中部本州空戦訓
塩屋埼
那珂湊
鹿島
銚子
犬吠埼
759
東京
千葉
横浜
横須賀
東京湾
木更津
勝浦
野島埼
762
清水
駿河湾
下田
石廊埼
御前崎
763
伊良湖岬
764
大島
三宅島
八丈島
青ヶ島
760,761
チャーリー区域
768
767
772
773
774
766
769
770
765
771
川崎
富津岬
観音崎
137°
138°
139°
140°
141°
142°
32°
33°
34°
35°
36°
37°
40′
50′
140°
10′
40
30
20
35°
10′

１２年７５９項　　　　　　本州東岸　－　犬吠埼東方　沈船撤去

犬吠埼東方の沈船は、8月25日に撤去された。

[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]

位　置　　35-42-07N　140-55-55E　　　　35-42-19N　140-55-43E

三管区水路通報１２年２１号４１９項削除

三管区水路通報１２年２２号４４２項削除

海　図　　５７

出　所　　銚子海上保安部

１２年７６０項　　　　　　本州東岸　－　野島埼南東方　射撃訓練

チャーリー区域で、自衛艦2隻により対空及び水上射撃訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月18日（予備日19日）　0600～1800

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS84]
(1)	34-35N　140-17E	34-35N　140-17E
(2)	34-08N　141-02E	34-08N　141-02E
(3)	33-44N　140-23E	33-44N　140-23E
(4)	34-31N　140-08E	34-31N　140-08E

備　考　　訓練実施中、実施艦には、国際信号旗「B」（夜間は紅灯）が掲揚される。

海　図　　６１A

出　所　　防衛庁海上幕僚監部

１２年７６１項　　　　　　本州東岸　－　野島埼南東方　射撃訓練

チャーリー区域で、自衛艦6隻により対空、水上射撃及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月26日～28日（予備日29日、30日）　0600～1800

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS84]
(1)	34-35N　140-17E	34-35N　140-17E
(2)	34-08N　141-02E	34-08N　141-02E
(3)	33-44N　140-23E	33-44N　140-23E
(4)	34-31N　140-08E	34-31N　140-08E

備　考　　訓練実施中、実施艦には、国際信号旗「B」（夜間は紅灯）が掲揚される。

海　図　　６１A

出　所　　防衛庁海上幕僚監部

１２年７６２項　　　　　　本州南岸　－　三崎港及び付近　小型船舶実習訓練

小網代湾において、小型船舶操縦士の実習訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月1日～11月27日　0830～1700

		[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
区　域	(1)	35-10-13N　139-36-24E付近	35-10-25N　139-36-13E付近
（荒天時）	(2)	35-09-38N　139-37-38E付近	35-09-50N　139-37-27E付近

備　考　　訓練実施中、上記区域内には、オレンジ色浮標3基設置される。

海　図　　９２

出　所　　横須賀海上保安部

１２年７６３項　　　　　　　本州南岸　－　御前埼付近　水路測量

御前埼付近で、測量船「はましお」により水深測量が実施される。

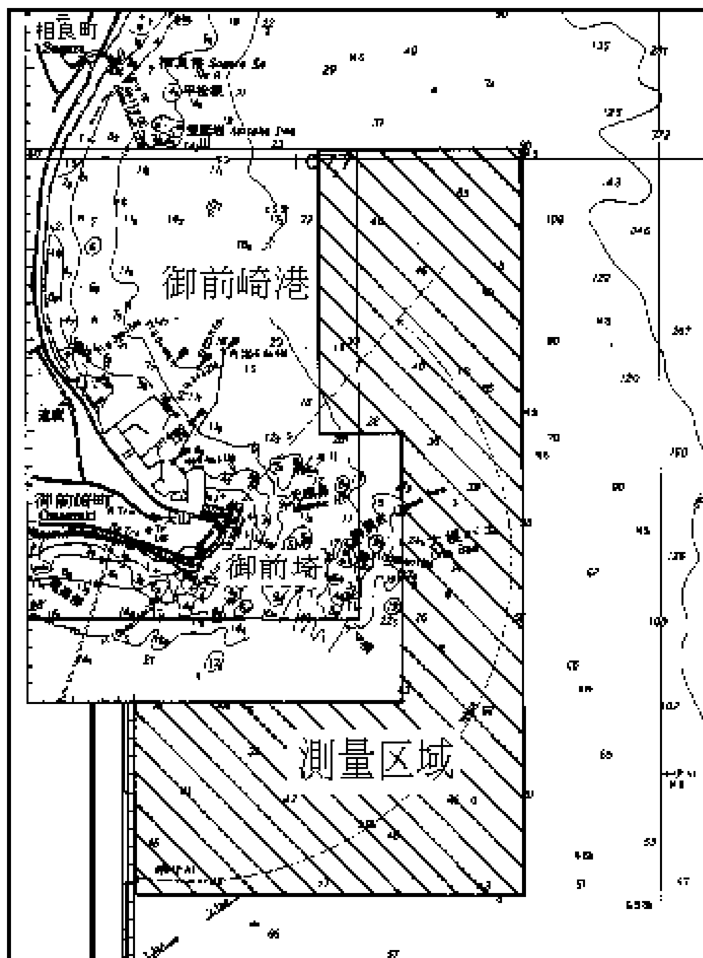
期　間　　平成12年9月15日～20日　日出～日没

区　域　　付図に示す区域

備　考　　測量船には、「白紅白」の燕尾旗が掲揚される。

海　図　　１０７７－１０７５

出　所　　三本部水路部



１２年７６４項　　　　　　　本州南岸　－　遠州灘及び熊野灘　救難訓練

自衛隊航空機により、照明弾及びマリンマーカー等を投下して洋上救難訓練が実施される。

期　間　　平成12年9月1日～9月30日　土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日0800～2100

区　域　　下記6地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-38N　137-30E	34-38N　137-30E
(2)	34-38N　138-00E	34-38N　138-00E
(3)	34-25N　138-30E	34-25N　138-30E
(4)	32-40N　138-30E	32-40N　138-30E
(5)	32-40N　136-10E	32-40N　136-10E
(6)	33-47N　136-10E	33-47N　136-10E

海　図　　６１Ｂ

出　所　　航空自衛隊浜松救難隊

１２年７６５項　　　　　　　東京湾　－　浦賀水道航路付近　水路測量

第三海堡付近において、作業船により水深測量が実施される。

期　間　　平成12年9月5日～15日（予備日16日～21日）　0800～1700

区　域　　下記8地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-17-23N	139-44-18E	35-17-35N	139-44-06E
(2)	35-17-19N	139-44-22E	35-17-31N	139-44-10E
(3)	35-17-21N	139-44-25E	35-17-33N	139-44-13E
(4)	35-17-01N	139-44-41E	35-17-13N	139-44-29E
(5)	35-17-00N	139-44-38E	35-17-12N	139-44-26E
(6)	35-16-54N	139-44-43E	35-17-06N	139-44-31E
(7)	35-16-42N	139-44-22E	35-16-54N	139-44-10E
(8)	35-17-11N	139-43-57E	35-17-23N	139-43-45E

海　図　　１０６２－Ｗ１０６２

出　所　　三本部警備救難部

１２年７６６項　　　　　　　東京湾　－　中ノ瀬航路　観測機器設置

中ノ瀬航路第２号灯浮標及び第３号灯浮標付近の海底に、流向・流速計を設置して潮流観測が実施される。

期　間　　平成12年9月1日～25日

		[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
位　置	(1)	35-20-34N	139-45-08E	35-20-46N	139-44-56E
	(2)	35-21-52N	139-45-14E	35-22-04N	139-45-02E

海　図　　１０６２－Ｗ１０６２

出　所　　三本部警備救難部

１２年７６７項　　　　　　　東京湾　－　千葉港、市原航路　灯浮標交換作業

設標船「ほくと」により灯浮標の交換作業が実施される。

期　間　　平成12年9月4日（予備日5日～8日）日出～日没

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)標識名	千葉港市原航路第１号灯浮標	
位　置	35-33.5N　140-03.1E概位	35-33.7N　140-02.9E概位
(2)標識名	千葉港市原航路第２号灯浮標	
位　置	35-33.4N　140-03.0E概位	35-33.6N　140-02.8E概位

海　図　　Ｗ１０８６

出　所　　三本部灯台部

１２年７６８項　　　　　　東京湾　－　千葉港、葛南区及び外港　灯浮標交換作業

設標船「ほくと」により灯浮標の交換作業が実施される。

期　間　　平成12年９月５日（予備日６日～８日）日出～日没

[日本測地系]　　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]

(1)標識名　　船橋第２号灯浮標

位　置　　35-35.0N　139-59.3E概位　　　35-35.2N　139-59.1E概位

(2)標識名　　千葉港市川第２号灯浮標

位　置　　35-38.1N　139-58.8E概位　　　35-38.3N　139-58.6E概位

海　図　　Ｗ１０８８

出　所　　三本部灯台部

１２年７６９項　　　　　　東京湾　－　横須賀港、第３区及び第４区　環境調査

メガフロート周辺海域及び東防波堤西側において、作業船により観測機器を吊り下げて水質調査及び潜水士により採泥作業・生物調査が実施される。

期　間　　平成12年８月31日～９月３日（予備日４日～29日）　日出～日没

[日本測地系]　　　　　　　　[世界測地系　WGS-84]

区　域　　(1)　35-19.4N　139-40.0E付近　　　　35-19.6N　139-39.8E付近

(2)　35-19.0N　139-40.3E付近　　　　35-19.2N　139-40.1E付近

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７７０項　　　　　　東京湾　－　横須賀港、第１区　防災訓練

海上自衛隊警備隊前面海域において、海上自衛隊艦艇６隻によりオイルフェンス展張訓練及び放水訓練が実施される。

期　間　　平成12年９月１日　0930～1030

[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-17.3N　139-39.2E付近　　　35-17.5N　139-39.0E付近

海　図　　Ｗ１０８３

出　所　　横須賀港長

１２年７７１項　　　　　　東京湾　－　横須賀港、第７区　防災訓練

東京電力横須賀火力発電所C岸壁前面海域において、巡視船艇等６隻によりオイルフェンス展張訓練及び放水訓練等が実施される。

期　間　　平成12年９月１日　1000～1100

[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]

区　域　　35-12.9N　139-43.5E付近　　　35-13.1N　139-43.3E付近

海　図　　Ｗ９１

出　所　　横須賀港長

１２年７７２項　　　　　　京浜港　－　東京東航路及び川崎航路　灯浮標交換作業
設標船「ほくと」により灯浮標の交換作業が実施される。
期　間　　平成12年9月6日（予備日7日、8日）日出～日没
[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]
(1)標識名　　東京東第５号灯浮標
位　置　　35-36.5N　139-49.6E概位　　　35-36.7N　139-49.4E概位
(2)標識名　　川崎航路第３号灯浮標
位　置　　35-30.1N　139-46.8E概位　　　35-30.3N　139-46.6E概位
海　図　　６７－Ｗ６７－１０６５－Ｗ１０６５
出　所　　三本部灯台部

１２年７７３項　　　　　　京浜港　－　東京区第４区　灯標復旧
東京羽田沖覆砂工事Ａ一灯標(2158.3)は、8月24日に復旧した。
[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]
位　置　　35-32.4N　139-48.9E概位　　　35-32.6N　139-48.7E概位
三管区水路通報１２年３１号７１３項削除
海　図　　１０６５－Ｗ１０６５
出　所　　東京航路標識事務所

１２年７７４項　　　　　　京浜港　－　横浜区第３区及び第５区　灯浮標交換作業
設標船「ほくと」により灯浮標の交換作業が実施される。
期　間　　平成12年9月7日（予備日8日）日出～日没
[日本測地系]　　　　　　　[世界測地系 WGS-84]
(1)標識名　　神奈川第５号灯浮標
位　置　　35-28.0N　139-39.7E概位　　　35-28.2N　139-39.5E概位
(2)標識名　　横浜根岸第７号灯浮標
位　置　　35-24.0N　139-39.3E概位　　　35-24.2N　139-39.1E概位
海　図　　６６－Ｗ６６－Ｗ１０８５
出　所　　三本部灯台部

「三管区水路通報の印刷物での提供廃止」のお知らせ

第三管区海上保安本部では現在、港湾における工事作業や航路標識あるいは各種訓練等の船舶交通安全情報を毎週一回印刷物の水路通報として皆様に提供しています。

また同じ情報をインターネットホームページ、ＦＡＸ（受信料利用者負担方式）にも掲載・登録し、多くの方にご利用いただいております。

海上保安庁水路部のインターネットホームページで水路通報の提供を開始して以来アクセス件数も着実に増加してきました。

更に今年度から印刷物にない検索機能も付加したことから業務の効率化、経費の節減及び情報伝達の迅速化・的確化などを推進するためインターネットでの提供に重点を置くことになりました。

このことから**当第三管区（横浜）**及び一管区（小樽）、二管区（塩釜）、七管区（門司）、九管区（新潟）の五つの管区海上保安本部では試行的に**平成12年10月から1年間「管区水路通報」の印刷物での提供を廃止**することになりました。

なお、この試行結果を踏まえ、引き続き平成13年10月からは正式に全国すべての「管区水路通報」の印刷物での提供を廃止する予定です。

試行が開始されると皆様には下記のいづれかの方法により入手していただくことになります。なお、**現在保安部署に出向いて受け取っている方々についても同様となります。**

また、複数管区の「管区水路通報」を入手している方には、従来の方法で入手できるものと、試行により新たな方法で自ら入手しなければならないものとが混在することになりますので、ご注意下さるようお願い申し上げます。

今般の試行に関するご意見・ご質問等については、最寄りの管区海上保安本部水路部及び海上保安庁水路部水路通報課が承りますので遠慮なくお申しつけ下さい。

記

１ ｲﾝﾀｰﾈｯﾄの利用・・・ｱﾄﾞﾚｽ http://www.jhd.go.jp

全国の「管区水路通報」が容易に入手できます。

また、「水路通報」や航行警報も入手できます。

２ ﾌｧｯｸｽ（ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｼｽﾃﾑ等の利用者受信料負担方式）の利用

（１）ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｼｽﾃﾑ等の利用：次の番号で入手できます。

「一管区水路通報」： 0134-32-9319（情報ボックス）
「二管区水路通報」： 022-365-1341（ポーリング）
「三管区水路通報」： 045-212-1597（情報ボックス）
「七管区水路通報」： 093-331-7030（ポーリング）
「九管区水路通報」： 025-243-1694（情報ボックス）

＊情報ボックスは、音声案内に従い情報が入手できます。

（２）NTT等の利用者料金負担ｻｰﾋﾞｽの利用

「二管区水路通報」のみ、このｻｰﾋﾞｽでも提供します。

詳細は、第二管区海上保安本部水路部にお問い合わせ下さい。

３ 印刷物郵送・配信ｻｰﾋﾞｽ（実費負担方式）の利用

（財）日本水路協会が利用者実費負担方式で実施しているｻｰﾋﾞｽで、このｻｰﾋﾞｽを希望される方は、お申込みが必要です。

詳細については：（財）日本水路協会海洋情報室

電話０３－５５６５－１２８７　FAX０３－３５４３－２３４９

までお問い合わせ下さい。

なお、年間の経費は概ね25,000円 ～ 33,000円となります。